

## 愛知県長久手市に協力 独立電源システムを長久手中央2号公園に設置

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）は、本社および生産拠点を構える愛知県長久手市に災害時における停電の備えと平常時における照明設備の活用を目的として独立電源システム（ソーラースタンド）を寄贈、長久手中央2号公園に設置しました。

独立電源システム（ソーラースタンド）は、太陽光発電と蓄電池を組合せており、商用電源を使用することなく、昼間は太陽光発電により得られた電気を利用し、夜間は蓄電池に蓄えた電気を供給する電源システムです。今回の取り組みは、独立電源システムを使用することで、平常時における電源活用（LED照明）と災害時における非常用電源（スマートフォンの充電など）とのリバーシブル運用となります。

日東工業と長久手市は、2019年に「災害対策及び災害対応への協力に関する協定」を締結しており、南海トラフ地震や首都直下地震等の巨大地震の発生が危惧される中、このような取り組みを通して地域社会に貢献したいと考えています。

今後もさらに相互の連携を強化し、官民一体となった地域社会のセーフティネットづくりを目指していきます。

### ▽設置した独立電源システム（ソーラースタンド）の概要

- ・LED照明、携帯充電機能
- ・太陽電池 100W×2枚
- ・蓄電池 24Ah×6個
- ・最大出力電力 60W
- ・フル充電時は携帯電話充電機能 約10台程度（目安）

### ▽設置箇所

- ・長久手中央2号公園



非常時携帯電話  
充電ボックス



独立電源システム  
（ソーラースタンド）

以上